



感染対策室ニュース



2023年5月26日発行

大阪南医療センター

With コロナ～感染対策を生活習慣に～

リスク

撲滅宣言したはずなのに?!

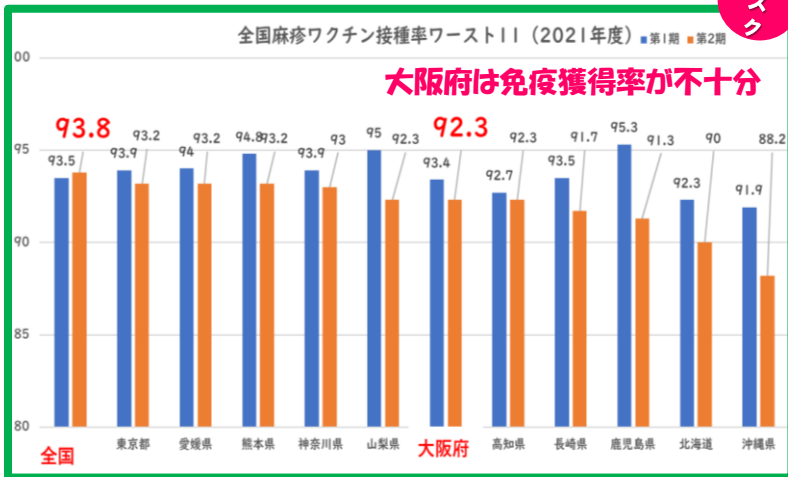
抗体がなければ、 99%感染する麻疹(はしか)

コロナ禍以降、接種率が低下

感染拡大リスク上昇中

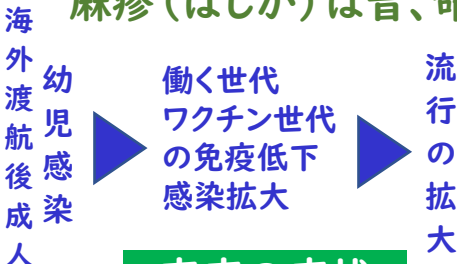
集団での免疫確保のためには 接種率95%以上が必要です!

国内でも95%以上獲得できている県は12県のみ。大阪府はワースト6位・・・



国立感染症研究所H5令和3年度都道府県別ワクチン接種率 https://www.niid.go.jp/niid/images/dsc/disease/measles/2021-mr-pdf/2021_0-2_1.pdf より、筆者編集

麻疹(はしか)は昔、命定め感染症と言われた時期がありました



集団免疫の低い 地域では 大流行の可能性

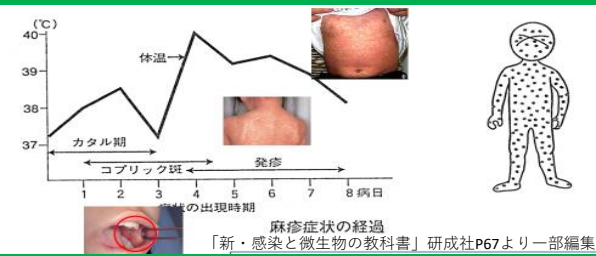
空気感染で拡大

抗体がなければ

99%感染

インフルエンザの10倍の感染率

麻疹の症状



合併症：脳炎・肺炎

脳炎頻度：1/1000

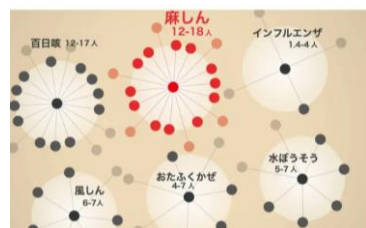
致死率：10%

後遺症：40%

まれに

亜急性硬化性全脳炎 (SSPE)
が感染の数年後に生じ致命的

感染者1人が周囲に感染させる人数



Yahoo! ニュース 忍野賢志記事
<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunatasoshi/20230520-00350257>

あなたのワクチン接種の状況はいかがですか？

生年月日	麻疹ワクチン接種状況	注意・備考
1972年9月30日以前に生まれた人	ワクチン接種を1回もしていない可能性がある。ワクチン接種歴を確かめて、2回接種歴がなければ接種を強く推奨	幼少期に罹患歴がある人への注意 ひと昔前までは臨床症状のみでの診断でしたので「修飾麻疹」麻疹ではなかった可能性があり注意が必要。妊婦や乳幼児が周囲にいる場合は注意しましょう
1972年10月1日～1990年4月1日生まれの人	幼児期に医療機関で個別に接種(1回)定期接種を受けている可能性がある。但し、特例措置の非対象者のため、 免疫が不十分な可能性 がある。2回接種歴がなければ追加接種を推奨する	特例措置とは、2008年4月1日以降5年間実施された追加接種の措置 個別に接種しなければならず、受けられていない人が多い
1990年4月2日～2000年4月1日生まれの人	幼児期に医療機関で個別に接種(1回)のみ定期接種を受けている可能性が高い。但し、 特例措置の対象者 ではあるが、2回接種歴がなければ追加接種を推奨する	特例措置とは、2008年4月1日以降5年間実施された追加接種の措置 個別に接種しなければならず、受けられていない人が多い
2000年4月2日以降の生まれの人	定期接種として2回接種を受けている可能性が高い。但し2回接種歴がなければ追加接種を推奨	2019年以降、麻疹ワクチン接種率が大幅に低下しているため、2018年以降の生まれのこどもやその周囲の人は注意

予防はワクチンのみ 母子手帳の確認を!

